

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 年度 福岡国道管内事故対策検討業務
業 務 概 要	交通現況調査 1 式、事故対策検討 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 福岡国道事務所長 金井 仁志 福岡市東区名島 3 丁目 2 4 番 1 0 号
契 約 年 月 日	令和 7 年 8 月 2 0 日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ (株)
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街 7 - 2 1
契 約 金 額	3 9 , 9 9 6 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	3 9 , 9 9 6 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙の通り
業 務 場 所	福岡国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 8 月 2 1 日
履 行 期 間 (至)	令和 8 年 3 月 1 9 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度 福岡国道管内事故対策検討業務
2. 履行場所 福岡国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所： 福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名： パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州支社
電 話： 092-418-8020
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、福岡国道管内において、事故対策が必要な区間について、事故データ等を踏まえた事故要因分析を実施し、対策の検討を行う。また、生活道路においてプローブデータ等を用いた交通状況分析・検討及び福岡県版事故危険区間リストのデータ更新及び会議資料作成を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、下記の項目を行うものである。

- 1) 交通現況調査 1式
- 2) 交通挙動調査 1式
- 3) 事故対策箇所の要因分析及び対策検討 1式
- 4) 事故危険区間リストの更新及び関係会議資料作成 1式
- 5) 事故対策の効果検証 1式
- 6) 生活道路の分析検討 1式
- 7) 説明資料等作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、3社から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び事故対策検討箇所を抽出する際の着眼点及び効率的で的確な事故要因分析の手法に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「事故対策検討箇所を抽出する際の着眼点及び効率的で的確な事故要因分析の手法」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

福岡国道事務所 交通対策課長